

容量	単独試料	いいえ
	試料ホルダー	直径 : 250 mmMD-Discに対して 140 mm 直径 : 300 mmMD-Discに対して 160 mm
高速の面出し研磨ステーション	直径	270 mm
	回転数	1450 rpm
	材料除去量	0.05 mm～6 mm (0.05 mm 単位)
	回転方向	時計回り
	循環システム	はい
	<b>モーター出力</b>	
	連続 (s1)	2.2 kW
MD 研磨・琢磨ステーション	直径	250 mm または 300 mm
	回転速度	50～600 rpm (円板のスピン乾燥時は 1000 rpm)
	回転方向	時計回り
	<b>モーター出力</b>	
	連続 (s1)	1.5 kW
試料回転機	<b>試料ホルダー</b>	RFID タグホルダーにのみ適用可能
	最大重量	4 kg (8.8 lbs)、試料を含む
	最大試料高さ	40 mm (1.6")
	ホルダー下の最大試料突出量	6 mm (0.2")
	加圧力	50～500 N (10 N 単位)
	加圧力の精度	100N までは +/-10%、それ以上の値では +/-10N
	<b>回転数</b>	
	実行中	50～300 rpm (10 rpm 単位)
	乾燥時	1200 rpm
	回転方向	反時計回り、時計回り
	モーター	1.1 kW
	トルク	7.3 Nm @ 150 rpm
垂直コンベア	試料ホルダー数	8
MD エレベーター	MD 作業面の数	8

洗浄ステーション	高圧水	40 bar
	高圧ポンプ電力	1350 VA
	高圧ポンプ電流	6.5 A 単相
	アルコールと石鹼水	はい
機能	材料除去センサー	0.05 ~ 6 mm – MD グラインド・研磨ステーション
	メソッド	Struers メソッド: 全て
		カスタムメソッド: 1200
	高い除去率を持つ研磨砥石のドレッシング	自動ダイヤモンドチップ
	MD作業面のドレッシング	自動 (ダイヤモンドチップ/酸化アルミニウムスティック)
	自動供給	7 個 – OP または DP 懸濁液用
		洗浄ステーション用のアルコール用エジェクタ 1 個
		洗浄ステーション用の石鹼用エジェクタ 1 個
		供給チューブの自動洗浄
	高速の面出し研磨ステーション	はい
オプション	超音波洗浄	はい
	MD 研磨/琢磨ステーション用循環	はい
ソフトウェアと電子機器	タッチスクリーン	容量性
	画面	LCD、12.1" (1280 x 800)
安全規格/指令/規制	「適合宣言」/取扱説明書を参照	
REACH	REACHについては、お近くのStruersオフィスにお問い合わせください。	
動作環境	<b>環境温度</b>	
	運転中	5~40° C (41~104° F)
	輸送中	-25 °C~55 °C (輸送時)
		-25 °C~70 °C (輸送中最長 24 時間)
	湿度	35~85% RH 未満 (結露なきこと)
給水 (水道水)	流量	最小10 L/m (2.6 gmp)
	給水接続口	3/4"
	圧力	2~4 bar (29~58 psi)

排水口	直径	50 mm (1.97")
	排水口高	床上 50 cm (19.7")
	排水溝までの最長距離	600 cm
	傾斜	最小8%
圧縮空気の供給	圧力	6～9.9 bar (87～143 psi)
	流量	最小200 L/m (53 gmp)
	推奨品質	ISO 8573-1で規定されたクラス3
供給電源	電圧/周波数	220 V/430 V ± 10% (50/60 Hz)
	最小入力電源	15 A
	<b>電力</b>	
	最大負荷	3.6 kW
	定格負荷	1.5 kW
	アイドル状態	250 W
	<b>電流</b>	
	公称220 V	6 A
	定格430 V	4 A
	最大220 V	15 A
	最大430 V	8 A
	電流、最大負荷	4.6 A (3 hp.)
	SCCR	25 kA
	Ik min	180 A
	残留電流遮断器 (RCCB)	装置の残留電流は6 mA以下です。RCCBタイプAが使用できます。
	電源接続端子	最大導体サイズ10 mm <sup>2</sup> /AWG 6
排気	直径	100 mm (4")
	最小容量	250 m <sup>3</sup> /h (8830 ft <sup>3</sup> /h)
寸法と重量	幅	242.5 cm (95.5")
	奥行	75.0 cm (29.5")
	高さ	189.0 cm (74.4")
	高さ(カバー開)	244.0 cm (96.0")
	重量	960 kg (2116.4 lbs)

安全回路カテゴリ/パフォーマンスレベル	SF-1 緊急停止	PL c, カテゴリ 1 ストップカテゴリ 0
	SF-2 研磨剤ガードインターロック	PL d, カテゴリ 3 ストップカテゴリ 0
	SF-3 速度制限機能、砥石	PL d, カテゴリ 3 ストップカテゴリ 0
	SF-4※制限速度機能、試料ホルダー移動機	PL d, カテゴリ 3 ストップカテゴリ 0
	SF-5 メイン安全カバーのインターロック、危険な動き	PL d, カテゴリ 3 ストップカテゴリ 0
	SF-5A メイン安全カバーのインターロック、水とエタノール	PL c, カテゴリ 1 ストップカテゴリ 0
	SF-6 メイン安全カバーインターロックとロック装置	PL a, カテゴリ b ストップカテゴリ 0
	SF-7 MD エレベーターのドアロック装置	PL d, カテゴリ 3 ストップカテゴリ 0
	SF-8 MD エレベーターのドアロック装置	PL c, カテゴリ 1 ストップカテゴリ 0
	SF-9 垂直コンベアのドアインターロック	PL d, カテゴリ 3 ストップカテゴリ 0
	SF-10 循環ユニットのドアインターロック、MDステーション	PL b, カテゴリ 1 ストップカテゴリ 0
	SF-11 循環ユニットのドアインターロック、研磨砥石ステーション	PL b, カテゴリ 1 ストップカテゴリ 0
	SF-12 アルコール排気タイマー	PL b, カテゴリ 1 ストップカテゴリ 0
ノイズレベル	仕事場におけるA特性音圧レベル	LpA = 64.4 dB(A) (測定値)不確定値 K = 4 dB
超音波ノイズレベル	等価超音波圧レベル(超音波圧レベル)	Lteq、T = 95.2 dB (測定値)不確定値 K = 2 dB
ノイズ放射レベル	記載値は放射レベルであり、安全な作業レベルであるとは限りません。放射と暴露の各レベルには相関性がある一方で、この記載値は事前の注意が必要かどうかを確実に判断するためには使用できません。作業員の実際の暴露レベルに影響を与える要因には、機械数、周囲の作業など、作業場の特性やその他の騒音源が挙げられます。また、暴露レベルの許容範囲は国によって異なります。ただし、装置の使用者は、この情報によって危険およびリスクを評価できます。	